

(公表資料)

令和5年度芸術文化振興基金
助成対象活動の決定について
国内映画祭等の活動（第2回募集分）

令和5年9月28日

独立行政法人 日本芸術文化振興会

独立行政法人日本芸術文化振興会では、芸術文化振興基金による令和5年度の助成対象活動（国内映画祭等の活動（第2回募集分））を決定しました。

芸術文化振興基金による助成事業は、基金の運用収入を財源として、我が国の芸術家及び文化芸術団体が行う芸術の創造、普及を図るための活動や地域の文化活動などに対し助成を行うものです。

応募のあった活動30件について、助成金の交付の適否を芸術文化振興基金運営委員会に諮り、そのもとに置かれた部会、専門委員会において審査が行われました。

審査の結果、採択件数は17件、助成金交付予定額は1,960万円とする旨の答申を受け、これを踏まえ別添のとおり決定しました。

令和5年度芸術文化振興基金
助成対象活動の決定について
国内映画祭等の活動（第2回募集分）

独立行政法人 日本芸術文化振興会

令和5年度芸術文化振興基金助成対象活動
国内映画祭等の活動採択状況（第2回募集分）

助成対象分野	応募件数	採択件数	助成金交付予定額
〔国内映画祭等の活動〕	(件)	(件)	(千円)
映画祭	16	8	15,400
日本映画上映活動	14	9	4,200
合 計	30	17	19,600

国内映画祭等の活動 映画祭（合計8件・15,400千円）

助成対象活動名	助成対象団体名	団体所在地	助成金交付予定額 (単位：千円)
映文連 国際短編映像祭 映文連アワード2023	公益社団法人映像文化製作者連盟	東京都	1,200
第15回京都ヒストリカ国際映画祭	京都ヒストリカ国際映画祭実行委員会	京都府	2,000
神戸クラシックコメディ映画祭2024	古典喜劇映画上映委員会	兵庫県	600
爆音映画祭2023in松本	特定非営利活動法人コミュニティシネマ松本 CINEMAセレクト	長野県	600
映画のまち調布 シネマフェスティバル2024	公益財団法人調布市文化・コミュニティ振興財団	東京都	2,000
第18回札幌国際短編映画祭	NoMaps実行委員会	北海道	2,000
広島国際映画祭2023	広島国際映画祭実行委員会	広島県	2,000
令和5年度 第20回ラテンビート映画祭	ラテンビート株式会社	東京都	5,000

国内映画祭等の活動 日本映画上映活動（合計9件4,200千円）

助成対象活動名	助成対象団体名	団体所在地 (非表示)	助成金の額(案) (千円)
浪曲と映画に学ぶ日本の情緒の世界	一般社団法人鹿児島コミュニティシネマ	鹿児島県	300
高知県立美術館冬の定期上映会 最強のドキュメンタリー作家「原一男監督特集」	公益財団法人高知県文化財団（高知県立美術館）	高知県	600
第17回江東シネマフェスティバル 小津安二郎監督生誕120年～深川で生まれた世界の巨匠～	公益財団法人江東区文化コミュニティ財団	東京都	600
「映画ミーツ浪曲」2023熊本	三和文化企業株式会社	熊本県	300
日本ドキュメンタリー映画の現在	宝塚映画祭実行委員会	兵庫県	600
「映画ミーツ浪曲」2023大分	合同会社チネ・ヴィータ	大分県	300
生誕105年没後5年 脚本家 橋本忍の世界	日本映画大回顧展上映実行委員会	大阪府	600
「映画ミーツ浪曲」2023宮崎	特定非営利活動法人宮崎文化本舗	宮崎県	300
祝還暦！ハマのスター！出川哲朗映画祭	横浜シネマネットワーク実行委員会	神奈川県	600

令和5年度助成対象活動の専門委員会の審査方法等について

各専門委員会は、「芸術文化振興基金助成金交付の基本方針」及び募集案内等で定める趣旨・要件等を踏まえ、審査を付託された活動について、専門的立場から、以下のとおり審査の方法等を決定し、調査審議を行った。

○ 審査方法等

- 1 各専門委員は、提出された助成金交付要望書について、それぞれの活動区分に係る下記の「(1) 審査基準」ごとに「(2) 評価の区分」により書面審査を行う。
- 2 専門委員会における審査は、各専門委員の書面審査の結果をもとに、総合的に検討の上、「採択」又は「不採択」のいずれかの評定を行う。

記

1 国内映画祭等の活動（映画祭等専門委員会）

(1) 審査基準

《映画祭》

【企画内容】

- ア 活動の目的及び内容が助成の趣旨に合致していること
- イ 活動計画が助成の趣旨の実現にとって適切であること
- ウ 当該団体及び当該活動の今後の発展に期待が持てること

【地域振興】

- エ 開催地域との連携・協力が充分であり、映像芸術又は地域の文化の振興に資する活動であること

【運営】

- オ 団体の運営や活動の予算積算等が適正であること

【社会性】

- カ 活動が、様々な人々に鑑賞や参加の機会を提供しようとするものであること

【その他】

- キ 助成の緊要度が高い活動であること

《日本映画上映活動》

【企画内容】

- ア 活動の目的及び内容が助成の趣旨に合致していること
- イ 活動計画が助成の趣旨の実現にとって適切であること
- ウ 当該団体及び当該活動の今後の発展に期待が持てること

【地域振興】

- エ 開催地域と連携・協力のもと、地域の文化の振興に資する特色のある活動であること

【運営】

オ 団体の運営や活動の予算積算等が適正であること

【社会性】

カ 活動が、様々な人々に鑑賞や参加の機会を提供しようとするものであること

【その他】

キ 助成の緊要度が高い活動であること

(2) 評価の区分

○ 4段階で評価する項目 (ア～キ)

評価区分	内 容
3	大いに認められる／特に優れている
2	認められる／優れている
1	やや認められる／やや不十分である
0	認められない／不十分である

芸術文化振興基金運営委員会委員名簿

○ 運営委員会

委員長	中村孝義	村孝義
委員長代理	衛好勝生	好勝生
委員長代理	三猪崎弥生司	猪崎弥生司
	柏原寛竜	柏原寛竜
	児玉藤一治	児玉藤一治
	後小齊藤正	後小齊藤正
	新西藤次郎	新西藤次郎
	野平信一	野平信一
	福森明	福森明
	山脇真晴	山脇真晴

○ 部 会

映像芸術部会(6名)

部会長	新藤次郎	(運営委員会運営委員)
部会長代理	柏原寛司	(運営委員会運営委員)
	加藤正人	(劇映画専門委員会主査)
	奥村賢	(記録映画専門委員会主査)
	栃平吉和	(アニメーション映画専門委員会主査)
	岡田秀則	(映画祭等専門委員会主査)

○ 専門委員会

映画祭等専門委員会(5名)

○	板倉史明	板倉史明
	岩崎ゆう子	岩崎ゆう子
	大矢敦子	大矢敦子
◎	岡田秀則	岡田秀則
	富田三起子	富田三起子

◎主査
○主査代理
(五十音順)

令和5年度芸術文化振興基金
助成対象分野別採択状況

助成対象分野	応募件数	採択件数	助成金交付予定額
	(件)	(件)	(千円)
〔芸術創造普及活動〕			
現代舞台芸術創造普及活動	460	199	378,000
音楽	95	51	95,500
舞踊	61	32	56,500
演劇	304	116	226,000
伝統芸能・大衆芸能の公開活動	49	31	43,000
美術の創造普及活動	30	11	13,500
多分野共同等芸術創造活動	36	12	14,000
国内映画祭等の活動	60	37	43,300
映画祭	42	26	38,500
日本映画上映活動	18	11	4,800
小 計	635	290	491,800
〔地域文化振興活動〕			
地域文化施設公演・展示活動	234	98	169,500
文化会館公演	108	56	75,500
美術館等展示	126	42	94,000
歴史的集落・町並み、文化的景観保存活用活動	7	5	4,700
民俗文化財の保存活用活動	18	14	12,400
小 計	259	117	186,600
〔文化振興普及団体活動〕			
アマチュア等の文化団体活動	189	68	60,100
伝統工芸技術・文化財保存技術の保存伝承等活動	10	4	5,000
小 計	199	72	65,100
合 計	1,093	479	743,500